

科目名	実習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間		夜間
学年	1	授業形態	講義20% 実習80%
時間数	216	作成者	小林 八千枝

【科目到達目標】

1学年終了時には、衣装を製作するための縫製技術を修得する。

【科目の概要】

すぐれた衣装、アイデアのあるデザインを表現するためには縫製技術が必要である。
本教科では、衣装を製作するための縫製技術を学び、修得する。
スカート・ブラウス・ワンピース・ジャケットの製作。

【授業計画】 75分/コマ	前期 A	前期 B	【授業計画】 75分/コマ	後期 A	後期 B
1・2/3・4	タイトスカート①	タイトスカート②	61・62/63・64	ワンピース⑥	ワンピース⑦
5・6/7・8	タイトスカート③	タイトスカート④	65・66/67・68	ワンピース⑧	ワンピース⑨
9・10/11・12	タイトスカート⑤	タイトスカート⑥	69・70/71・72	ワンピース⑩	ワンピース⑪
13・14/15・16	タイトスカート⑦	タイトスカート⑧	73・74/75・76	ジャケット①	ワンピース⑫
17・18/19・20	タイトスカート⑨	タイトスカート⑩	77・78/79・80	ジャケット②	ワンピース⑬
21・22/23・24	タイトスカート⑪	タイトスカート⑫	81・82/83・84	ジャケット③	ワンピース⑭
25・26/27・28	タイトスカート⑬	タイトスカート⑭	85・86/87・88	ジャケット④	ワンピース⑮
29・30/31・32	ブラウス①	タイトスカート⑮	89・90/91・92	ジャケット⑤	ジャケット⑥
33・34/35・36	ブラウス②	ブラウス③	93・94/95・96	ジャケット⑦	ジャケット⑧
37・38/39・40	ブラウス④	ブラウス⑤	97・98/99・100	ジャケット⑨	ジャケット⑩
41・42/43・44	ワンピース①	ブラウス⑥	101・102/103・104	ジャケット⑪	ジャケット⑫
45・46/47・48	ワンピース②	ブラウス⑦	105・106/107・108	ジャケット⑬	ジャケット⑭
49・50/51・52	ワンピース③	ブラウス⑧	109・110/111・112	ジャケット⑮	ジャケット⑯
53・54/55・56	ワンピース④	ブラウス⑨	113・114/115・116	ジャケット⑰	ジャケット⑱
57・58/59・60	ワンピース⑤	ブラウス⑩	117・118/119・120	まとめ	まとめ

【成績評価方法】

課題作品 4点(9工程)の評価 60 %、期末試験 30 %、授業態度 10 %
出席点はなし

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版、『スカート』『ブラウス』『ワンピース』『ジャケット』
『テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版 教員作成のオリジナルプリント

【教材・教具】

縫製用具、実寸製図用具、トワール、シルクピン、メジャー、筆記用具、裁断鋏など

【実務経験の内容】

アパレル企業のデザイナー職を経てドレス製作会社の縫製チーフ等を20年以上に渡り歴任した実績を活かし、婦人服の基本アイテムの製作を指導する。

科目名	パターンメイキング I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	162	作成者	大沢 妙

【科目の到達目標】

一般的な製図と製図用語、立体式製図の基本的な理論を理解出来る。オリジナルデザインの立体式製図が作図でき、パターンメイキングができる。

【科目の概要】

洋裁教科書、パターンメイキング I、配布プリント、実物大トワール組による説明をする。コンピュータパターンによる説明を実寸、1/2・1/3を作図・パターンメイキングする。基本の実寸製図をトワール組みし、大きさや形を把握し、パターンメイキングする。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期		
1	製図用具・採寸・基本の要尺		31・32	A	ジャケット増量原型身頃と基本3種(1/2)
2	タイトスカート原型作図・スローパー作り		33・34		テーラードカラー・トワール組(実寸)
3	タイトスカート トワール組		35・36		〃
4	トワールの扱いやトレースについて		37・38		二枚袖・トワール組(実寸)
5	パターンの補正について		39・40		キモノ袖原型 各種(1/2)
6	トワールからパターンを作成		41・42		ラグランスリーブ原型・トワール組(実寸)
7	フレアスカートの展開ABC(1/2)		43・44		ジャンパー32の作図(1/2)
8	〃		45・46		メンズスラックス原型 作図(1/2)
9	身頃原型作図・ウエスト始末(A)		47・48		女児子供服原型・子供服57作図(1/2)
10	身頃スローパー作り		49・50		ツーピース17(1/2)
11	(実寸・トワール組)		51・52		ステンカラージャケットの研究(1/2)
12	補正トワールよりパターン作成		53・54		ブラウス創作(実寸)
13	後ろ身頃について(1/2)		55・56		〃 トワール組
14	後ろ身頃の補正法、ダーツについて		57・58		〃
15	前身頃について(1/2)		59・60		〃
16	カットの移動・カットの名称		61・62		B
17	ウエスト・センター・ゴージ		63・64	ステンカラー・トワール組(実寸)	
18	ショルダー・アームホール・サイド		65・66	ショールカラー・トワール組(実寸)	
19	袖の基本(長袖・半袖)		67・68	ツーピース18作図(1/2)	
20	長袖原型・セミタイトスリーブ(トワール組)		69・70	ツーピース20作図(1/2)	
21	ビショップスリーブ作図(1/2)		71・72	スラックス原型・キュロットスカート作図(1/2)	
22	半袖 3種作図(1/2)		73・74	コート45の作図(1/2)	
23	パフスリーブ 3種作図(1/2)		75・76	スカート創作(実寸)	
24	・袖の展開方法		77・78	〃 トワール組	
25	ブラウスの襟 3種作図(実寸)		79・80	〃	
26	①スタンド②ピーターパン③シャツ		81・82	〃	
27	襟ぐりのバリエーション3種(1/2)		83・84	ワンピース創作(実寸)	
28	ラウンド・ローネック・ハートシェイプ		85・86	〃 トワール組	
29	ブラウス3の作図(1/2)		87・88	〃	
30	〃		89・90	〃	

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社、『パターンメイキング I』服飾手帖社、配布プリント

【教材・教具】

筆記用具、製図用具一式(原型、実寸割り出し尺、1/2・1/3縮尺、三角定規、コンパス、分度器、トレーシングペーパー、マジヤ等)製図ノート、ケント紙、模造紙

科目名	ファッションドローイング&デザイン論 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	通年
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義40% 実習60%
時間数	108	作成者	小西祐司・佐藤良祐

【科目の到達目標】

ファッションデザインを考えるとときに、過去の衣服の変遷や民族による衣服の違いを知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてオリジナルデザインを制作するための基礎的な技術を養成することを目標とする。

【科目の概要】

『調べて、考え、企画し、発表できる』

課題に対して自ら考え分析、分類ができ考えをまとめて発表できる能力を身につける。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1,2	ドローイングの基礎1 モノの見方・捉え方	31,32 PC演習 イラストレーター基本操作①
3,4	ドローイングの基礎2 人体の基本	33,34 PC演習 イラストレーター基本操作②
5,6	ファッションデザインのもと「エレガントとスポーティ」 ・カラーージュによるデザイン	35,36 PC演習 イラストレーター：ハンガーイラスト①
7,8	ファッションデザインのもと「モダンとフォークロア」 ・カラーージュによるデザイン	37,38 PC演習 イラストレーター：ハンガーイラスト②
9,10	スカートのデザイン-1「スカートの変遷」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	39,40 コートのデザイン1「コートの種類」
11,12	スカートのデザイン-2「ドレスの変遷 シルエット、 ライン」・ドローイング、ハンガーイラスト	41,42 コートのデザイン2 ・オリジナルデザイン
13,14	パンツのデザイン1「パンツの種類」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	43,44 ジャンパーのデザイン1 「ジャンパーの種類」
15,16	パンツのデザイン2「デニム」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	45,46 ジャンパーのデザイン2 ・オリジナルデザイン
17,18	シャツ・ブラウスのデザイン1「襟」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	47,48 帽子のデザイン1「帽子の種類」
19,20	シャツ・ブラウスのデザイン2「袖」 ・ドローイング、ハンガーイラスト	49,50 シューズのデザイン「フットウェアの種類」
21,22	ジャケットのデザイン1「ジャケットの種類」ドローイ ング、ハンガーイラスト	51,52 バッグのデザイン「バッグの種類」
23,24	ジャケットのデザイン2 デザイン画	53,54 オリジナル デザインの展開1 「レディスコーデネイト」
25,26	ファッションドローイングの着彩1 カラーリング	55,56 オリジナル デザインの展開2 「メンズコーデネイト」
27,28	ファッションドローイングの着彩2 素材表現	57,58 オリジナル デザインの展開3 「オリジナルデザイン」
29,30	まとめ	59,60 まとめ

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

高村 是州 『スタイリングブック』グラフィック社、高村 是州 『ファッションデザインテクニック』グラフィック社
『WWDジャパン』

【教材・教具】

テキスト 資料プリント 画材一式 コンピュータ(後期)

科目名	テーラリングテクニック	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	54	作成者	安田 圭織

【科目の到達目標】

高品位な衣服を製作するための縫製技術を習得し、衣服製作に応用する

【科目の概要】

高品位な衣服を製作し、アイデアのあるデザインを表現するためには縫製技術が必要である。

本教科では、衣服を製作するための縫製技術を学び、修得する。

基礎縫い8種、基礎縫い4種、ピーターパンカラー短冊あき、ポケット部分縫い(パッチポケット、箱ポケット、雨蓋ポケット)、ボタンホール部分縫い、コンシールファスナー部分縫い

【授業計画】

75分/コマ

1・2	「テーラリングテクニック」概要
	・テーラリングテクニックについて
	・用具説明
	・器具説明
	・トワール(綿)の地直し、裁断
	・ウールの地直し、裁断
	・基礎縫い4種(①ぐし縫い②まつり③千鳥がけり④たてまつり)
3～8	・基礎縫い8種(⑤地縫い・二度縫い⑥ダーツ(綿・ウール)⑦パイピング始末・奥まつり⑧角作り
	⑨伏せ縫い(綿・中肉ウール・厚手ウール)⑩袋縫い⑪スカラップ⑫カーブ始末
9～14	・ギャザーネックラインの短冊あき
15・16	・パッチポケット
17・18	・箱ポケット
19～22	・雨蓋ポケット
23～26	・ボタンホール(パイピングホール、片留め、鳩目穴)
27～30	・コンシールファスナー (まとめ)

【成績評価方法】

課題作品 8 点の評価 80 %、授業態度 20 %

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社 改訂版

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版

『テーラリングテクニック』上田安子服飾専門学校 最新版

教員作成のオリジナルプリント『コンシールファスナーの付け方』等

【教材・教具】

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式

科目名	服飾素材論 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイター夜間学科	期	前期
コース	ファッションクリエイター夜間コース		夜間
学年	1年	授業形態	講義100%
時間数	12	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

繊維の特性を踏まえ、素材提案ができる人材の育成を目指す。
 アパレル素材についての基礎知識と、代表的な生地の特性を修得する。

【科目の概要】

ファッション業界において、材料といえば素材。その特性を知らずに材料を扱うことは困難。
 講義により繊維の機能性、加工による付加価値を理解。アパレル素材の基本知識を深めていく。

【授業計画】

75分/コマ

1	オリエンテーション ファッショントレンドと素材の関連性について
2	素材とは？(繊維・糸・布地) ・繊維と糸の種類について ・品質表示 ・生地の種類(織物・編物)について
3 4	■繊維の特性 その代表的な布地 ・天然繊維(1)・植物繊維—綿 ・天然繊維(2)・植物繊維—麻 ・天然繊維(3)・動物繊維—毛 ・天然繊維(4)・動物繊維—絹
5 6	・化学繊維(1)再生繊維 ・化学繊維(2)半合成繊維 ・化学繊維(3)合成繊維
7 8	■素材の機能性について ・繊維の性能と着心地 ■素材の加工

【成績評価方法】

提出物 80 % 授業態度 20 %

【教科書・参考書】

・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』ファッション教育社 2012年
 ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

筆記用具